

Information

No.2024-33 Date 2024.8.

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● アスペルギルス-IgG抗体

(依頼コード No.14104)

受託開始日 2024年8月1日(木) ご依頼分より

アスペルギルス症は、環境中に広く分布する真菌のアスペルギルス属によって引き起こされる疾患です。原因菌は*Aspergillus fumigatus*が最も多く、免疫力が低下している人や肺に空洞性病変がある人が菌を吸い込むことで肺の感染症が生じる日和見感染症です。

本検査は特に、慢性肺アスペルギルス症(CPA)やアレルギー性気管支肺アスペルギルス症(ABPA)に対して高い陽性率を示すことから臨床診断に有用です。

この度、体外診断用医薬品として薬事承認され、保険適用可能な試薬を用いた検査の受託を開始いたします。

裏面に続きます

株式会社 第一岸本臨床検査センター

札幌本社：〒007-0867 札幌市東区伏古七条三丁目5番10号 ☎0570-085-212 FAX(011)787-2191

資料、お問い合わせは担当者または最寄りの営業所までお願いいたします。

受託要領

検査項目名 及び 依頼(報告) コードNo.	14104(親)アスペルギルスIgG抗体 ----- (子)23338 濃度 (子)23339 判定
統一コード	5E146-1431-023-023
検体必要量	血清 0.3mL
容器	B-1→S-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	2~8
検査方法	EIA法
基準値	濃度:5.0未満 判定:(-)
単位	濃度:AU/mL 判定:なし
報告範囲 (報告形式)	濃度:1.4未満~80.0以上 判定:(-),(±),(+)
報告桁数	濃度:小数第1位 判定:なし
検査実施料/判断料	390点/144点(免疫学的検査) ----- 本検査は、ELISA法により、慢性進行性肺アスペルギルス症又はアレルギー性気管支肺アスペルギルス症が疑われる患者に対して測定した場合に390点を算定する。 なお、本検査は、関連学会の定める指針に従って実施すること。

●アスペルギルスIgG抗体(判定基準)

判定	濃度
(-)	5.0未満
(±)	5.0~10.0未満
(+)	10.0以上

【検査方法の参考文献】

Dumollard C. et al.: J. Clin. Microbiol. 54, 1236-1242, 2016.